

ミニセーブ

溶断器用 逆火防止器

PAT

ガス事故ゼロをめざす千代田の『ミニセーブ』は溶断器取付け専用で安全機能にワンタッチ継手を兼ね備えたわずか40gの逆火防止器です。

小型軽量の逆火防止器『ミニセーブシリーズ』は『ガス事故防止製品』として皆様の工場をガス事故から守るものです。

作業中の安全のために『ミニセーブシリーズ』をお使いいただきますようお願いいたします。

多流量向けには『ミニセーブロング』もございます。



生産物賠償責任保険付

わずか40gのプラグの中に!

逆流防止 + 逆火防止 + ワンタッチ機能

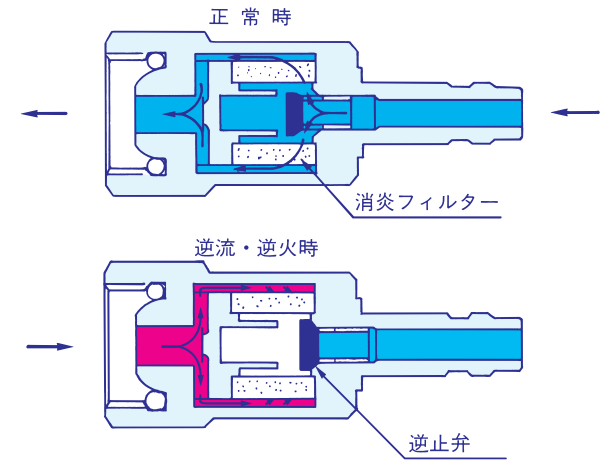


株式会社 千代田精機


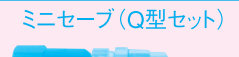

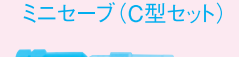


特長

- ①逆流・逆火を確実に遮断する高い安全性。
- ②小型で軽量(40g)な溶断器側取付け専用。
- ③Qジョイントあるいはチヨコックにワンタッチで接続可能。

ミニセーブの作動図



ミニセーブシリーズ

	品名	流体	型式
Qジョイント取付型	ミニセーブ(Q型プラグ)	酸素	QA-TO
		ガス	QA-TG
	ミニセーブ(Q型セット)	酸素	QA-TO/S-TO
		ガス	QA-TG/S-TG
チヨコック取付型	ミニセーブ(C型プラグ)	酸素	CA-TO
		ガス	CA-TG
	ミニセーブ(C型セット)	酸素	CA-TO/CS-TO
		ガス	CA-TG/CS-TG
ねじ込み型	ミニセーブ(S型ジョイント)	酸素	SA-TO
		ガス	SA-TG
各ロングタイプ	ミニセーブ ロング(L)	酸素	QAL-TO CAL-TO SAL-TO
		ガス	QAL-TG CAL-TG SAL-TG
	(SAL-TO)		

ミニセーブの仕様

仕様	タイプ			
	Q型 (Qジョイント用)	C型 (チヨコック用)	S型 (ねじ込み用)	ロングタイプ (L)
適用ガス	酸素	酸素		
	ガス	アセチレン、プロパン、エチレン、天然ガス		
使用圧力	酸素	1.0MPa以下		
	ガス	0.1MPa以下		
流量	酸素	10m³/h (標準状態) (入口圧力 0.5MPa、圧損 0.15MPaの時)		13m³/h (標準状態) (/)
	ガス	1.0m³/h (標準状態) (入口圧力 0.05MPa、圧損 0.02MPaの時)		1.6m³/h (標準状態) (/)
取付位置	溶断器側			
入口接続	酸素	プラグ	プラグ	M16×1.5(右)ネジ
	ガス	プラグ	プラグ	M16×1.5(左)ネジ
出口接続	酸素	M16×1.5(右)メネジ		
	ガス	M16×1.5(左)メネジ		
全長mm	酸素	57(98)	52(100)	40
	ガス	58(100)	54(104)	
質量g	酸素	41(97)	37(80)	30
	ガス	44(141)	39(94)	

()内はセットを示す

高圧ガス保安法で『安全器の設置』が義務づけられたことによって調整器側の逆火事故は減少しましたが、溶断器側のゴムホース破裂事故は依然として発生しています。逆火源である溶断器(吹管)側に逆火防止器を取り付けることで、調整器側の乾式安全器『セーブ P-S』との併用で二重に防止策をとり、より安全な作業環境を作り出すことができます。

ガスシステムの総合メーカー 国際品質規格 ISO9001取得(登録番号 00QR-285)

CH 株式会社 千代田精機

本社・工場 神戸市長田区東尻池町7丁目9番21号 〒653-0022
E-mail: info@chiyoda-seiki.co.jp
TEL (078) 681-8844 (代表) FAX (078) 681-8849
http://www.chiyoda-seiki.co.jp

神戸第一工場 TEL (078) 681-6321 FAX (078) 681-9835
神戸第二工場 TEL (078) 671-0518 FAX (078) 671-0540
支店・営業所



※改良のため予告なく仕様変更する場合があります。

代理店

東京/TEL (03) 5755-5780 FAX (03) 5755-5781
仙台/TEL (022) 390-6116 FAX (022) 390-6133
北関東/TEL (048) 661-6981 FAX (048) 663-6951
西神戸/TEL (079) 497-8188 FAX (079) 495-3371
神戸/TEL (078) 681-7808 FAX (078) 681-8849
広島/TEL (082) 232-8107 FAX (082) 292-1074

大 阪/TEL (06) 6971-0500 FAX (06) 6971-0501
北 陸/TEL (076) 437-4800 FAX (076) 437-4808
名古屋/TEL (052) 715-9787 FAX (052) 715-9789
北九州/TEL (093) 632-6650 FAX (093) 632-6660
熊 本/TEL (096) 340-2001 FAX (096) 340-2003